

消防ヒヤリハットデータベース事例回答シート

【事故概要について】

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリハット
2. 体験した事例の名称	建物火災の残火処理中(二階において)に、真下の安全確認を怠り波トタンを落下させた事例
3. 体験した事例の中心的要素	今回、波トタンを落下させた者は他隊の者であり、回答者はその行動を現認してヒヤッとしたものである。真下に隊員はいなかったが、充水ホースがあり破損する可能性があった。運よく波トタンは水平状態で落下して充水ホースに接触したため、破損には至らなかった。当時、地上の真下付近では数名の隊員が活動中であり、たまたま事故にならなかっただけであり火災現場における安全確認がまったくできておらず、情報提供が必要と強く考えたため提供するものです。
4. 体験した事例の原因・理由	波トタンを落下させ者は他隊の隊員であり、回答者は原因や理由を直接聞いていないため当該原因や理由は分かりませんが、回答者が推察するには、単なるヒューマンエラーと考えます。

【体験した事例の直接的原因について】

1. 体験した事例の直接的な原因	行動の実行に問題があった。(誤った手順を取った等)
------------------	---------------------------

【体験した事例について】

1. 発生日時	平成28年12月3日 午後0時頃
2. 発生した当時の天候	晴れ
3. 発生した活動現場	屋外：火元建物二階の屋内から真下を確認せず波トタンを地面に落下させたもの
4. 体験した事例の種類	
5. 事故の程度(ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度)	軽傷の怪我をしていた(させていた)だろう
6. どのようなことが起きたのか(起きそうになったのか)	その他：落下する波トタンに接触
7. 事例体験時の活動	火災現場活動終了時、[その他：準耐火構造]
8. (7の活動中)どのような作業中に発生したか	残火整理
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	数年に1度程度の割合で体験している。

● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ●

○当事者A	年齢[57]歳、勤続年数[39]年、現場経験年数[38] 年、階級[司令補] 同様の活動[数年に1度程度]、任務[]
○当事者B	年齢[]歳、勤続年数[]年、現場経験年数[] 年、階級[] 同様の活動[]、任務[]
○当事者C	年齢[]歳、勤続年数[]年、現場経験年数[] 年、階級[] 同様の活動[]、任務[]
○その他(当事者が4人以上の場合)	

[illegible]

	誰が(何が)	なにをした	その他・備考など
経過1	他隊の者	安全確認をせず二階から波トタンを落下させた。	
経過2			
経過3			
経過4			
経過5			
経過6			
経過7			
経過8			
経過9			
経過10			
経過11			
経過12			

●●●

○事故の場合：事故が起きたのはどうしてだと思うか？

○ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

たまたま、事故にならなかった

○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	いいえ
・活動終息(鎮火等)や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c. 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d. 心身の不調があった。

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	

○装備・資機材について

e. 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用 방법이誤っていた。	いいえ
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	いいえ
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○活動環境について

f. 障害物や自然環境(雨・濃煙)によって視界がさえぎられた。

・障害物(建物等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境(煙、暗闇、降雨等)のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g. 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった(寒かった)。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h. 足場が悪かった。

・足元が踏いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○指揮・管理について

i. 適切な指示が得られなかった(適切な指示を与えられなかった)。

・活動指示が得られなかった。(無線が通じない等。)	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	いいえ
・指示内容が実施困難であった。(周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。)	いいえ

k. 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

○その他

l. その他の理由があった。

落下させた者は、単なるヒューマンエラーか理由であると推察するか、落下物直下の確認は基本的な安全確認行為でありエラーは許されない。
--

【事故発生後の取り組みについて】



○注意力欠如、焦り等の対策について

--

○装備・資機材の対策について

--

○活動環境の対策について

--

○指揮・情報伝達の対策について

--



